

北海道函館高等支援学校 福祉デザイン科 学科紹介

本学科では、「福祉（デザイン科）の福は幸福の福」をキャッチフレーズに皆さんへ笑顔と幸せを届けられるような学習を行っています。

福祉デザイン科について

福祉デザイン科には、現在、第1学年8名、第2学年8名、第3学年2名の合計18名が在籍しています（令和7年4月現在）。福祉デザイン科では、以下のような目標をもって作業学習に取り組んでいます。

学科の目標

介護・家事援助などの学習を通して、勤労の体験を豊かにし、その意義を理解させるとともに、職業自立など社会自立に必要な基礎的・基本的な能力を高め、実践的な態度を育てる。

福祉・介護に関すること

高齢者介護に関する学習や介護技術の理解や習得、認知症の特性の理解などの学習に取り組んでいます。



高齢者疑似体験



車椅子の使い方



ベットメイキング



移動・移乗の介助



食事の介助



認知症サポート養成講座

家事援助

アイロンがけ、食器洗い、清掃等の基礎的な知識や技能を学習し、実践を通して理解を深めることに取り組んでいます。



テーブル拭き



床清掃



居室清掃



食器洗い



アイロン掛け



ミシン掛け

保育に関すること

幼児理解を通して、保育分野での活動を経験したり、児童と関わりを持ちニーズに応えることで、異年齢の人とのコミュニケーションを学んだりすることに取り組んでいます



こども園園長講話



交流会①「ミニ運動会」



交流会②「ブロック玩具で楽しもう」

受注作業

地域の施設や町会の御協力のもとでの雑巾制作やウエスの製作に取り組んでいます。また、校舎内外からの依頼による清掃活動や地域貢献活動にも取り組んでいます。



ウエス製作



雑巾製作



校舎内受注清掃

4学科協働カフェ「Hako café clover」の運営など

4学科協働カフェ「Hako café clover」では、主に接客の役割を行っています。お客様がカフェでくつろいでいただけるように「おもてなしの心」と「笑顔」を大切に接客接遇サービスに取り組んでいます。



接客練習



営業前の清掃



合同練習



カフェ営業



